

## 廣嶋悠一医師が2019年度レジデント優秀論文病院長賞（チーフ部門）および第22回桐医会賞（筑波大学附属病院教育賞 レジデント部門）を受賞

当院放射線腫瘍科 廣嶋悠一医師が2019年度筑波大学附属病院レジデント優秀論文病院長賞（チーフ部門）および第22回桐医会賞（筑波大学附属病院教育賞 レジデント部門）を受賞しました。

レジデント優秀論文病院長賞は、当院における診療を通じた臨床論文の中で優れたものに贈られます。  
論文名：Concurrent chemoradiotherapy using proton beams for unresectable locally advanced pancreatic cancer

また、当院において熱意をもって後輩レジデントの指導にあたり、卒後臨床教育に多大な貢献をしたことにより、第22回桐医会賞（筑波大学附属病院教育賞 レジデント部門）を受賞しました。

今後も、全レジデントの模範となるべく高い志を持ち、診療・教育にまい進します。



左：廣嶋悠一医師 右：櫻井英幸教授